

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
1	4	【全国計画の3つの視点と8つの目標】 目標3 子供を産み育てやすい住まいの実現	近くの銭湯の煙が家中に充満したり、風が無い日は煙が街中に充満するなど、煙による被害がある。また、喫煙スペースの脇を子供達を通るため、対策をお願いしたい。	いただいたご意見を踏まえ、次のとおり修正します。 (修正内容) P29, P35 施策3-2-1騒音・振動対策→ <u>生活環境の確保</u> P35 「～また、国道16号沿いの交通騒音等の抑制について、関係機関に働きかけます。これらの他、 <u>大気や水質の定期的な測定を行うとともに、事業活動や生活により周辺地域への影響が発生している公害については、関係法令等に基づき、適切に対応します。</u> 」
2	4	【全国計画の3つの視点と8つの目標】 目標4 多様な世代が支え合い、高齢者等が健康で安心して暮らせるコミュニティの形成とまちづくり	子供が元気に遊べるよう、広く自由に遊べる公園やボール遊びが出来る公園を増やして欲しい。 子供が遊ぶ中で生じる音について、許容できない社会は息苦しい。子どもが他者や社会、自然と関わり育つ地域づくりを目指して欲しい。	貴重なご意見ありがとうございます。
3	4	【全国計画の3つの視点と8つの目標】 目標7 空き家の状況に応じた適切な管理・除却・利活用の一体的推進	空き家の利活用として、低所得者の居住や地域住民のコミュニティスペース、子供達の学習室、子供食堂など、地域で使いたい方が利用できる制度をお願いしたい。	ご意見は、今後策定予定の空家等対策計画の参考といたします。
4	4	【全国計画の3つの視点と8つの目標】 目標8 居住者の利便性や豊かさを向上させる住生活産業の発展	古い家がリノベーションで新築のように変わること、自分自身でも出来ることを周知し、市内の業者と繋がる仕組みと補助制度を作ることで、市民の幸福度も上がるかもしれない。欧州のように古い家をリフォームしながら大事に住める丈夫な家を造ることが普通になって欲しい。	ご意見ありがとうございます。 住宅に関する情報を分かりやすく提供し、また、情報が欲しい人に届くような提供方法等について、改善を図ってまいります。
5	9, 37	(4) 住宅・《2成果指標》	(4) 住宅についての空き家率は13.3%とされているが、P37成果指標の中での空き家率は持ち家の戸建て住宅のみを対象とした指標となっている。利活用の視点で評価する場合 範囲を限るべきではないと考えるが、なぜ異なる算出法なのかの説明が不足している。	P9の空き家率は、住宅土地統計調査の数値であり、経年の動向を示す数値としてお示ししていますが、集合住宅の空き部屋等を含む調査時点での状況であり、成果指標には馴染みません。そのため、1年以上の空き家状況が継続している戸建住宅を対象とした独自調査による数値を成果指標として用いています。
6	30	1-1-1 DXの推進	5G電波塔を住宅地の真ん中に建てたり、郵便局の屋上に大きな鉄塔を建てたりと、周辺住民への精神的、身体的被害を考え、企業優先ではなく、市民要望も聞いて欲しい。 ロボットやAIによる高齢者や子どもの見守り社会は、人との繋がりを考え作らないで欲しい。便利やかっこいいからとAIや機械化を促進すると、教師や行政は人件費削減となり、人間の仕事が減少していくことになる。	ご意見ありがとうございます。 ロボットやAIを有効に活用することで、福祉や幸福度の増進が図られると考えます。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
7	30	1-1-2 ワーク・ライフ・バランスの環境整備	幸福感を高めるためには健康維持や自己実現の場が必要。空き家（空き地）活用として、レンタル畑を増やし、希望者が利用しやすい環境を整えて欲しい。	ご意見は、今後策定予定の空家等対策計画の参考といたします。
8	30	1-2-1 高齢者・障害者等への居住支援	広くて住みやすく、地域や多世代の人と繋がるシルバー住宅を作ってあげて欲しい。	ご意見ありがとうございます。 なお、都営住宅におけるシルバー住宅は、生活協力員や緊急通報装置等により居住者を見守るとともに、交流の場として団らん室が設けられています。
9	30	1-2-1 高齢者・障害者等への居住支援	住宅の確保につなげるために「居住支援協議会」を構築することが必要ではないかと考える。これによって、人の見守り、近隣との関係性が日常的にある環境を確保したうえで賃貸が可能とするための不動産事業者、見守りを行う体制、行政との連携を実現することにつながると考える。	居住支援協議会は、行政や民間賃貸住宅の家主のみならず、様々な情報をお持ちの不動産関係団体や住宅確保要配慮者に対しての支援を行う役割を担うものと認識していますが、本市においての設立については、他市における取組状況等を引き続き研究し、判断したいと考えています。
10	31	1-3-2 良好な住宅ストックの活用	空き家を迷惑施設とせず、市が窓口となり、不動産事業者との連携を求めながら利活用したい市民、団体とのマッチング事業に取り組むことで活用を促進すべきと考える。また、空き家を今後どのようにするか相談についても支援を行ってはどうか。不動産事業者への仲立ちを行政がすることで所有者が安心してその後の対処を考えることができると考える。利活用についてもっと具体的に示して取り組んで欲しい。	ご意見は、今後策定予定の空家等対策計画の参考といたします。
11	33	2-3-1 低炭素な暮らしの定着	太陽光を沢山入れた明るさを活かし、保温性も高い北欧などの建築技術を気軽に取り入れられる住宅政策を行って欲しい。	いただいたご意見の主旨は、施策1-3-1良質な住宅ストック形成の中で捉えています。
12	33	2-3-2 資源循環の推進	給食や飲食店からの残飯等の堆肥化したものを畑等に使用し、化学肥料を使わない循環型の町作りを推進して欲しい。	いただいたご意見の主旨は、施策の中で捉えています。なお、学校給食の残飯は堆肥化し、市内の学校に配布していますが、あわせて、3Rの推進に取り組む社会の実現に向け、意識啓発を図ってまいります。
13	34	3-1-1 緑環境の確保	緑や公園の環境を増やして欲しい。コンクリートばかりの土地は雨水を吸収しないので、地下水は枯渇する。未来の子どもたちのために、真剣に取り組んで欲しい。 また、公園や公道などへの除草剤の使用は禁止とし、環境や健康のためには農薬や化学肥料もやめて欲しい。	いただいたご意見の主旨は、課題及び施策の中で捉えています。
14	34	3-1-2 子育て支援環境の充実	子どもは減る一方だが、幼児施設や教室や校庭、公園など子どもが関わる施設はすべて広く使える環境を整えて欲しい。国分寺市や世田谷区のような小学校高学年も使えるアクロバティックなプレーパークを作って欲しい。放課後子ども教室は時間が限られているので、小学校は校庭を開放して、一度帰宅しても校庭で集まって遊べる環境にして欲しい。	ご意見ありがとうございます。 公園のあり方や校庭の開放等については、地域や教育現場の意見を伺いながら、引き続き検討してまいります。

No.	該当ページ	該当項目	意見の要旨	市の考え方
1 5	34	3-1-3 生活利便性の向上	店舗などを駅に集約するのもよいが、車を運転できない人や子どもが多い世帯など困る人も多いと思うので、住宅地に残る商店街の過疎化への対策として、商店街同士やショッピングセンターとの連携など、小さな商店街を活性化させる施策をお願いします。	いただいたご意見は商工会とも共有してまいります。
1 6	34	3-1-4 余暇時間の充実	散歩、スポーツの他、文化芸術を身近に触れる機会を増やすことも重要。欧州のように、芸術家を育て、活躍の場を増やし、街中のいたるところにちょっとした野外コンサートができる場をつくり、街中や建物にアートを散りばめて、アートが身近な楽しいまちづくりをお願いしたい。 自分たちで野菜を作って食べることで心の充実が図れると思うので、畑を気軽に借りられるようにしてほしい。	いただいたご意見の主旨は、施策の中で捉えています。 なお、昭島市産業振興基本計画において、市民が「農」と触れ合う機会の創出を基本目標に掲げ、農業体験等の事業を展開しています。
1 7	35	3-2-1 騒音・振動対策	東部においては、立川駐屯地のヘリコプターもかなりうるさい。夜中でも構わず飛んでいる。緊急時以外夜間には飛行しないよう、駐屯地への注意喚起をお願いしたい。	いただいたご意見を踏まえ、次のとおり修正します。 (修正内容) P29, P35 施策3-2-1騒音・振動対策→ <u>生活環境の確保</u> P35 「～また、国道16号沿いの交通騒音等の抑制について、関係機関に働きかけます。これらの他、 <u>大気や水質の定期的な測定を行うとともに、事業活動や生活により周辺地域への影響が発生している公害については、関係法令等に基づき、適切に対応します。</u> 」
1 8	35	3-2-2 地域資源の活用	地下水100%については安全維持をお願いしたい。水質については、農薬、放射能等による水質汚染が心配。将来、外資などの民間企業へ売り渡すことの無いようお願いするとともに、豊かな水資源を守るために、街をコンクリートで固めすぎないでいただきたい。	いただいたご意見の主旨は、施策の中で捉えています。